

7月15日に **日本共産党 創立86年**



日本共産党は十五日、一九二二年の創立から八十六周年を迎えました。二十二日には党創立記念講演会が開かれます。志位和夫委員長が記念講演をおこない、「どんな日本をめざすの

東京・日比谷公会堂

か」という日本共産党の提案が国民の共鳴をよぶ、新しい情勢のもとでの党の値打ちを語ります。

この六月に、大差で自民系と民主系の二候補を破って四選を果たしたばかりの東京都狛江市の矢野裕市長をはじめ、この一年で当選した日本共産党員首長の兵庫県福崎町の嶋田正義町長、長野県南牧村の菊池幸彦村長の三氏があいさつし

志位委員長が 22日に記念講演

記念講演会は「資本主義は限界か」というテレビ番組が放映されるなど、日本共産党への新しい注目がひろがるなかで開かれます。

派遣労働、後期高齢者医療、農業、地球温暖化、消費税、投機マネー……。あらゆる分野で、「こんな社会でいいのか」という日本共産党の根本的問いかけと、打開の提言・主張に熱い関心と共感がひろがっています。

講演会の会場は、東京都千代田区の日比谷公会堂で、午後六時開場、六時半開会です。講演の様子は、CS衛星通信で全国に生中継されます。

甲良民報

2008年7月20日 388号
発行責任：日本共産党甲良町支部
代表：西澤伸明 甲良町在土463
Tel.Fax38-4949

生中継は彦根市・西銀座ビル2階201号室にて午後6:30

日本共産党の見解を紹介します

「ふるさと交流村」アンケート お済みでない方、どうぞよろしくお願ひします

小さな町 みんなで相談 いまちに

住民アンケート 第3次中間集計

拠点施設の建設について	
建設を先行すべき	21
建設は先行すべきでない	233
どちらとも言えない	36
無記入	10
合計	300通(7月15日現在)

自由意見特集

(第2次中間集計の続き)。句読点、接続詞などは編集者で修正しました。

建設は先行すべき

良いことやったらすすめたら

ええ。甲良町もいろいろと大変

や。福祉のほうも大事やで忘れん

として(年代不明)

早急に併せて特産品の技術開

発と品目の決定(農家への推進活

動)(60代)

建設は先行すべきでない

田舎地でほとんどの家で野菜

作りをしている土地では、たまに

売れても毎日売れない。近くに

店は出来ている(70代)

町長の公約と言っているが、選

挙の得票数を考えると実行できないと思ひます。ハコ物をつくって後は成り行きに任せるとは無責任としかいえません。どう考えても黒字になるとは思えないし、具体的な計画が発表されていません。議員は何をしているのですか。住民の代表で議会に送り込んでいるのに、こんな無謀な計画は待ったです。先行土地取得に対しては町長を徹底的に責めてください。そんな簡単に黒字経営・運営ができるのであれば、もっと先に他がやっているでしょう。具体的な農業振興・地域振興の方法、特産品の販売目標計画が示されず、コンビニだけが目立っています。コンビニを作ったところで、ふるさと交流村とは何ら関係ないと思ひます。是非、町民の力で阻止しましょう(50代)

ガソリンも高くなり、これからバス旅行も少なくなり、近くで済ます人が多くなると思ひ、マーガレットにどれくらい時間もおかからないから、ワザワザ買い物に行く人は少ないと思ひます。若い人のたまり場になると思ひます。(50代)

どうしてもやりたいなら、住民投票をすべき。最初はテントでスタートし、見通しがいいから箱物をつくるべき(60代)

どちらとも言えない

町全体の活性化にはなるかな?(60代)

【2面につづく】

「主人公」の声こそ宝物

自由意見特集一面 2010のこころ

（句読点、接続詞などは編集者で補正しました。）

建設は先行すべきでない
「特産品がない」という主旨の意見が多数ありましたので、その主旨だけの意見は省略させていただきます）

実施すべきでない（80代）

この不景気にすることではない。税金が増えることによって町民の生活が苦しくなる。交流村建設に対して選挙（住民投票）するべきだ。我々町民の税金なので町民が考えるべき問題（20代）

目玉となる特産品がないため維持費などを考えるとメリットがなく町民が増税によって苦しむだけ。建設の住民投票も行わないのに、土地を買うのは考えられない。その他（福祉・教育等）に税金を使用し欲しい。とりあえず、今やることではない。せめて景気が回復してから建設でも遅くないと思います（30代）

収益が見込めないのに、無駄な事をするな。赤字になるような事をわざわざする必要ない（20代）

現在の直販所も何年もやっていないのに未だに砂利がひかれ、人が見たら無人販売所かと思える建物。客もあまり入っていない。そんな状態でそれ以上の物を作り成功すると思えない。そんな物に金をかけるくらいだったら、街灯をどうにかしてほしい。同和地区は明るい夜道だけれど、それ以外の地区は夜暗くて歩くのもこわい。近くではマーガレットステーションが成功しているが、同じように成功するとは思わない。考えが甘いと思う。町長さんへ、大切な事は町民の意見をもっと聞くべきだと思います（50代）

どちらとも言えない

施設内にコンビニが出来るようなことを聞いたが、人集めになるが、青少年や暴走族のたまり場になりか



ねないから、コンビニは反対（50代）
広報では見ていませんが、町の負担にならないのなら賛成ですが、町民の声も聞きながらしてもらいたいです。税金の無駄使いはやめてください。その建設より、もっと福祉や子どものために税金を使っても構いません。作るにしても最近ではガソリンや食品の値上げで、とてもじゃないけど払えない。（20代）

お元氣ですか

のぶあきです

アンケート

もうお済でしょうか

この活動にふみ出して、本当に良かったと思っています。用紙が回収されると急いで読みます。ギッシリと綴られているご意見に感心するばかり。本来なら行政当局が実施すべきところを、一政党が取り組んでいるもので、町民のみならずにとつては、全くの任意・自由です。一通一通に込められた願い・声こそ主人公の声であり、宝物のように思えてなりません。

計画の地元中の地元・金屋からのアンケート回収も目立ち始めています。訪問の中で、「もう今ごろ遅いのでは？」の声も聞えます。今、寄せられている内容は、もし行政が強行した場合でも町民の声を反映させることができるものです。大変豊かな意見が詰められており、用地を購入した行政への鋭い批判とともに、建設的な提案も

中には長年の歪んだ同和行政への不信感や町長への批判もつかがえます。

もう一つ、行政が住民の合意を無視して実行に移したため、町民間に対立のもとをつくりだしていることを強く感じます。「建設を先行すべき」と答えた人も、ほとんどが農業振興の「希望」をふくらませている町民だと思います。「赤字の場合、推進したい人が連帯保証すべき」の類も多くあり、特産品などに用地を買い、建物の設計に進もつとする町長、議会への不信感を鋭く突きつけたものと思われまふ。

まだの方からのご意見お待ちしています。

用紙は、6月22日と7月13日に別々の一般紙に折り込み、訪問時に戸々配布していますので活用ください。

回収期限は7月末を延長し、**8月15日**までとします。

回収ポスト

- ・Kモール（マルゼン）さん
- ・サンショップトミタさん（長寺西）
- ・いずみフードさん（下之郷）
- ・八百政さん（尼子）・山田電気さん（高宮町）
- ・松元銈さん（池寺）
- ・北川仁志さん（長寺東）
- ・小川光治さん（長寺西）
- ・西澤伸明（在土）

日本共産党の見解を紹介します

のぶあき Eメール info@jcp-nobuaki.com

ホーム <http://www.jcp-nobuaki.com/>

マルゼンさんに入り、すぐ右手壁側に赤い回収ポストがあります

バッカスさん

マルゼンさん

ユタカさん